

## 【球技】（ゴール型：サッカー）

### 1 運動の特性

#### （1）一般的な特性

##### ○機能的特性

###### 〈ゴール型共通〉

- ・ドリブルやパスなどのボール操作で相手コートに侵入し、シュートを放ち、一定時間内に相手チームより多くの得点を競い合うことに楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。

###### 〈サッカー〉

- ・サッカーは、ボールを媒介として、集団対集団での攻防を繰り返しながら、得点を取り合い勝敗を競うことを楽しむ運動である。

##### ○構造的特性

###### 〈ゴール型共通〉

- ・ドリブルやパス、シュートなどの個人的技能と、チーム内で協力し合って攻撃や防御を行うなどの集団的 skill からなる運動である。

###### 〈サッカー〉

- ・パスやドリブル、シュートなどの個人技能を生かした攻撃と、グループやチーム戦術などの集団技能が必要であり、チームワークがとても重要となる運動である。

##### ○効果的特性

###### 〈ゴール型共通〉

- ・2チームの選手が入り乱れ、ときには身体接触をとめないながらゲームを展開するので、ボールコントロールすることはもちろん、相手や味方の動きを把握し、それらに対応した素早い身のこなしが必要となるため、巧緻性、敏捷性、スピード、全身持久力を高めることのできる運動である。

###### 〈サッカー〉

- ・上記に加えサッカーでは、相手や味方の状態をみてプレイを選択することから、洞察力と判断力が身に付く運動である。

#### （2）生徒から見た特性

###### 〈ゴール型共通〉

- ・ドリブル、パス、シュートなどのボール操作が調子よくできるようになったときに、うれしいと感じる。
- ・ゲーム中に、できるようになったボール操作を使って、チームに貢献できたときに、うれしいと感じる。
- ・ボール操作がうまくできない者には必然的にパスが回ってこなくなり、ゲームがおもしろくないと感じてしまう。

###### 〈サッカー〉

- ・手や腕を使わずに主に足でボールを扱うため、技能の習得に時間のかかる面もあるが、ボールを蹴る行為そのものが楽しく、初心者でも充実感を味わうことができる運動である。
- ・今持っている技能を活用してゲームの中で、集団的 skill や個人的 skill の高まりと関連を図りながら、味方同士が協力し、作戦を立てて、相手のチームに対応した戦術で得点をねらい、勝敗を競うことを楽しむことのできる運動である。
- ・ルールを守ってゲームが展開されなかったり、審判が的確にジャッジできないと楽しさが阻害される運動である。
- ・ボールを足で扱う技能が優れた生徒に依存しやすく、習熟度に応じた工夫をしないと一部の生徒しか楽しさを味わえないようなマイナス面がある。

## 2 学習のねらい

### ○技能

[第1学年及び第2学年]

- ・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防を展開できるようにする。

[第3学年]

- ・安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防を展開できるようにする。

ゴール型のボール操作とボールを持たないときの動きの例

	小学校5・6年	中学校1・2年	中学校3年
ボール操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーの味方へのパス</li> <li>・ドリブルでのキープ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・守備者がいない位置でのシュート</li> <li>・フリーの味方へのパス</li> <li>・得点しやすい味方へのパス</li> <li>・パスやドリブルによるボールキープ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・守備者が守りにくいシュート</li> <li>・ゴール内へのシュート</li> <li>・味方が操作しやすいパス</li> <li>・自分の体で防いだキープ</li> </ul>
ボールを持たないときの動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーの位置のポジショニング</li> <li>・パス受けからのシュート</li> <li>・シュートコースに立つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールとゴールの見えるポジショニング</li> <li>・ゴール前への動きだし</li> <li>・ボール保持者のマーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴールから離れる動き</li> <li>・パス後の次のパスを受け取る動き</li> <li>・ボール保持者の進行方向から離れる動き</li> <li>・ボールとゴールの間でのディフェンス</li> <li>・ゴール前の空いている場所のカバー</li> </ul>

### ○態度

[第1学年及び第2学年]

- ・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。

[第3学年]

- ・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、自己の責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

### ○知識、思考・判断

[第1学年及び第2学年]

- ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。

[第3学年]

- ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解し、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。

### 3 評価規準

#### [第1学年及び第2学年]

##### 【内容のまとめりごとの評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとするなどや、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組もうとしている。	球技を豊かに実践するための学習課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。	球技の特性に応じて、ゲームを展開するための基本的な技能や仲間と連携した動きを身に付けている。	球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力、試合の行い方を理解している。

##### 【単元の評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>球技の学習に積極的に取り組もうとしている。</li> <li>フェアなプレイを守ろうとしている。</li> <li>分担した役割を果たそうとしている。</li> <li>作戦などについての話合いに参加しようとしている。</li> <li>仲間の学習を援助しようとしている。</li> <li>健康・安全に留意している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボール操作やボールを持たないときの動きなどの技術を身に付けるための運動の行い方のポイントを見付けている。</li> <li>自己やチームの課題を見付けている。</li> <li>提供された練習方法から、自己やチームの課題に応じた練習方法を選んでいる。</li> <li>仲間と協力する場面で分担した役割に応じた協力の仕方を見付けている。</li> <li>学習した安全上の留意点を他の練習場面や試合場面に当てはめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴール型では、ゴール前での攻防を展開するためのボール操作と空間に走り込むなどの動きができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>球技の特性や成り立ちについて、学習した具体例を挙げている。</li> <li>球技の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>球技に関連して高まる体力について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>試合の行い方について、学習した具体例を挙げている。</li> </ul>

【「ゴール型：サッカー」学習活動に即した評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>①仲間とともに協力しながら活動し、サッカーの楽しさや喜びを積極的に味わおうとしている。(行動観察)</p> <p>②フェアなプレイを心がけ、セルフジャッジを行おうとしている。(行動観察)</p> <p>③道具の準備・片付けや場の設定など、分担した役割に積極的に取り組もうとしている。(行動観察)</p> <p>④戦術などの話し合いに積極的に参加しようとしている。(行動観察・学習カード)</p> <p>⑤仲間のプレイに対してアドバイスしようとしている。(行動観察・学習カード)</p> <p>⑥体調の変化、用具や練習場所など、自己や仲間の安全に留意している。(行動観察)</p>	<p>①学習資料や仲間の助言から合理的なプレイを選択している。(行動観察・学習カード)</p> <p>②自分やチームの実情に応じた課題を見付けている。(行動観察・学習カード)</p> <p>③提示された課題解決のための練習方法の中から、自己やチームの課題に適した練習を選択している。(実技観察・学習カード)</p> <p>④チーム内で自分に任された役割について、仲間と協力できる場面を見付けている。(行動観察)</p> <p>⑤学習した安全上の留意点を練習場面や試合場面に当てはめている。(行動観察)</p>	<p>①シュート、ドリブルパスなどの基本的なボールコントロールができる。(実技観察)</p> <p>②空いているスペースを見付け、パスを出したり受けたりすることができる。(実技観察)</p> <p>③自分の守る相手とゴールの間に立ってディフェンスすることができる。(実技観察)</p> <p>④パスの方向や強さ、タイミングを考えて味方にパスを出すことができる。(実技観察)</p>	<p>①サッカーの特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の仕方を書いたり書き出したりしている。(発言・学習ノート)</p> <p>②プレイの名称や系統性・技能の構造について理解し、練習や試合の場面で技術的なポイントを言ったり書き出したりしている。(発言・学習ノート)</p> <p>③サッカーの学習に関連して高まる体力を書き出している。(学習カード)</p> <p>④ゲームの開始やファールの判定、ゲームの再開方法をゲーム中に言ったり書き出したりしている。(行動観察・発言・学習カード)</p>

【第3学年】

【内容のまとめりごとの評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアなプレイを大切にしようとする事、自己の責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとする事などや、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。</p>	<p>生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p>	<p>球技の特性に応じて、ゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間と連携した動きを身に付けている。</p>	<p>技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、試合の行い方を理解している。</p>

【単元の評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。</li> <li>・フェアなプレイを大切にしようとしている。</li> <li>・自己の責任を果たそうとしている。</li> <li>・作戦などについての話合いに貢献しようとしている。</li> <li>・互いに助け合い教え合おうとしている。</li> <li>・健康・安全を確保している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提供された作戦や戦術から自己のチームや相手チームの特徴を踏まえた作戦や戦術を選んでいる。</li> <li>・仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。</li> <li>・作戦などの話合いの場面で、合意を形成するための適切なかかわり方を見付けている。</li> <li>・健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。</li> <li>・球技を継続して楽しむための自己に適したかかわり方を見付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴール型では、ゴール前への侵入などから攻防を展開するための安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>・球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>・運動観察の方法について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</li> <li>・試合の行い方について、学習した具体例を挙げている。</li> </ul>

【「ゴール型：サッカー」学習活動に即した評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<ol style="list-style-type: none"> <li>①仲間とともに協力しながら活動し、サッカーの楽しさや喜びを自主的に味わおうとしている。(行動観察)</li> <li>②練習や試合等で仲間の指示や審判の判定に公正な態度で取り組もうとしている。(行動観察)</li> <li>③練習や試合においてチーム内での自己の役割を責任をもって果たそうとしている。(行動観察)</li> <li>④戦術や仲間へのアドバイスを自主的に行おうとしている。(行動観察・学習カード)</li> <li>⑤巧くできた、できなかったポイントをアドバイスしようとしている。(行動観察・学習カード)</li> <li>⑥体調の変化、用具や練習場所など、自己や仲間の安全を確保している。(行動観察)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①相手チーム、自分のチームの特徴を把握し、オフense・ディフェンスの方法を選択している。(実技観察, 学習カード)</li> <li>②自己及びグループの課題を明確にし、課題解決に向けた練習方法を見付けている。(行動観察, 学習カード)</li> <li>③チームの話合いの中でお互いに意見を出し合い、ひとつの方向性を見付けている。(行動観察)</li> <li>④個人技能や集団技能の練習方法をもとに、課題解決に向けた練習方法を選んでいる。(行動観察)</li> <li>⑤自己評価や課題達成のために考えたことをまとめ、成果や課題を見付けている。(行動観察・学習カード)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①パス、ドリブル、シュートなどのボールコントロールをトラッピングやフェイントを用いて行うことができる。(実技観察)</li> <li>②味方からパスが得られやすい空間をつくり、パスを受けることができる。(実技観察)</li> <li>③チームディフェンスについて自己のポジションに着くことができる。(実技観察)</li> <li>④チームオフenseについて自己のポジションに任された動きができる。(実技観察)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①サッカーの技術の名称や行い方について学習した具体例を挙げている。(発言・学習カード)</li> <li>②サッカーの学習に関連した体力の高め方について具体例を書き出している。(学習カード)</li> <li>③仲間同士で運動観察を行う際のポイントを言ったり、書き出したりしている。(発言・学習カード)</li> <li>④サッカーのルールについて理解し、ゲームの状況に応じた正しい判断を言ったり、書き出したりしている。(発言・実技観察)</li> </ol>

4 授業の展開及び指導・評価計画

ゴール型：サッカー [第1学年及び第2学年]

(12時間計画)

過程	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (☆)
はじめ	<p>1 学習の見通しを持つ                      (1) サッカーの歴史と特性を知る。                      (2) 学習の進め方を知る。                          ①ねらいと道筋                          ②めあての持ち方                          ③練習の進め方                          ④試合の進め方                          ⑤1時間の授業の進め方                          ⑥授業の約束事                      (3) 態度やマナーについて知る。                      (4) 資料の活用の仕方を知る。                      (5) 学習カードの活用法を知る。                      (6) 安全な学習の仕方を知る。</p> <p>2 グループ編成と役割分担をする。                      1 チーム8～9人で技能の等質グループを作りキャプテン、副キャプテン、用具係、記録係を分担する。</p> <p>3 準備運動、整理運動づくりを行う。</p> <p>4 補助運動づくりを行う。</p> <p>5 授業の流れに沿って実際の活動を行う。</p>	<p>○生徒が関心を持つ話題を提供するなど、サッカーのおもしろさを示し、学習の動機付けを行う。</p> <p>○単元の目標やねらい、サッカーの特性や学習の進め方、学習資料の活用方法、評価について理解させる。</p> <p>○サッカーの学習を通して高まる体力について理解させる。</p> <p>○準備運動の行い方、用具の準備、片付けの手順について理解させる。</p> <p>○施設・用具の安全管理、安全な活動の仕方について指導する。</p> <p>○リーダーを中心に班ごとに行わせる。</p> <p>☆【関・意・態】①                      ☆【知・理】③</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ねらい① 基礎的、基本的なボール操作を身に付け、今持っている力でゲームを楽しむことができる</p> </div> <p>6 試しのゲームを行う。</p> <p>7 めあてについて話し合う。</p> <p>8 練習を行う。                      (1) 鬼ごっこ遊びをする (アイスブレイク)                          ①鬼ごっこ【資料1参照】                              ・ボールなし                              ・ボールあり                      (2) 個人技能の練習をする。                          ①ボールフィーリング                          ②ドリブル                          ③キック                              ・インサイドキック</p>	<p>○互いにアドバイスできるよう、グループ毎に行わせる。</p> <p>○安全面に注意するよう促す。</p> <p>○個人技能の課題、練習方法が明確かつ適切であるかを確認させる。</p> <p>○個人技能の課題、練習方法が明確かつ適切であるかを確認し、適切でないものは再考するよう促す。</p> <p>○グループや個人の課題が明確かつ適切であるかを確認しながら練習させる。</p> <p>○技能のポイントをつかみやすいように実演し確認を促す。</p> <p>○自分の役割分担を考えさせ協力して活動を行わせる。</p> <p>○体調や場所等に気をつけ活動させる。</p>

<p>第2時～第5時</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インステップキック</li> <li>④トラッピング, ストッピング</li> <li>⑤パス&amp;コントロール</li> <li>⑥ヘディング【資料2参照】</li> <li>⑦ドリブル (つま先・インサイド・アウトサイド)</li> <li>⑧スローイン</li> </ul> <p>(3) 個人技能ドリルを得点化してグループの合計得点を競い合う 【資料4参照】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ゴールまでのシュート</li> <li>②ジグザグドリブル</li> <li>③パス&amp;ランニングシュート</li> </ul> <p>9 相手がいる状態でのドリブルとパス練習を行う。 【資料3参照】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①3対1のボールポゼッション</li> <li>②4対2のボールポゼッション</li> <li>③5対3のボールポゼッション</li> <li>④3対3+2フリーマン</li> <li>⑤ゴール前での2対1</li> </ul> <p>10 スモールサイドゲームを行う。 【資料5参照】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで反省会を持つ。</li> <li>①小さなフィールドでの攻防</li> <li>②2対2, 3対3, 4対4</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安全上の留意点を実際の場面につなげるように声をかける。</li> <li>○プレーの名称や, その技能のポイントを整理し, 学習カードに記入させる。</li> <li>○基本的なボール操作と動きの中で味方にパスができていないか確認しながら練習させる。</li> <li>○積極的に声をかけ, 協力して課題を克服できているか確認しながら練習させる。</li> <li>○各グループで習熟度の高い生徒を先生役とし, グループ内で教え合いを促す。</li> <li>○お互い教え合いながら, 練習に取り組むように声をかける。</li> <li>○グループの仲間と協力して, 進んで練習に取り組ませる。</li> <li>○グループの課題解決のために, 仲間同士で話し合いをしながら練習させる。</li> <li>○課題や目標の設定, 課題解決のための工夫を考えさせる。</li> </ul> <p>☆【関・意・態】 ③⑥ ☆【思・判】 ③⑤ ☆【技】 ①③ ☆【知・理】 ②</p>
<p>なか</p>	<p>ねらい② 基本的なボール操作や仲間との連携した動きで広がりのあるゲームを楽しむことができる</p>	
<p>か</p>	<p>11 めあてについて話し合う。 ・チームごとに話し合いをし学習カードに記入をする。</p> <p>12 グループ練習を行う。 (1) 個人技能の攻撃の練習をする。 【資料4参照】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ゴールまでのシュート</li> <li>②ジグザグドリブル</li> <li>③パス&amp;ランニングシュート</li> </ul> <p>(2) 個人技能の守備の練習をする ①1対1の守備</p> <p>(3) 相手がいる状態での個人技能の練習をする。 ①1対1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・始めからボールをもった状態からの1対1</li> <li>・味方からボールをもらう状態からの1対1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループの課題解決のために, 仲間同士で話し合いをさせる。</li> <li>○生徒に模範演技を見せ, わかりやすく説明する。</li> <li>○個人技能の課題, 練習方法が明確かつ適切であるか確認させる。</li> <li>○個人技能の課題, 練習方法が明確かつ適切であるか確認し, 適切でないものは再考するよう促す。</li> <li>○マンツーマンディフェンスの仕方ができているか確認しながら練習させる。</li> <li>○体調や場所等の安全に気をつけるように声をかける。</li> <li>○学習した安全の留意点を実際の場面で使えるように声をかける。</li> <li>○プレーと実際の名称やそのポイントを整理し, 学習ノートに記入させる。</li> </ul>

<p>第6時～第11時</p>	<p>(4) グループ戦術（コンビネーションプレー）の練習をする。</p> <p>①パス・トラップからシュート練習</p> <p>②2対1からのシュート練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁パス</li> <li>・スイッチ</li> <li>・オーバーラップ</li> </ul> <p>13 簡易ルールでゲームを行う。</p> <p>(1) ルールや審判法の確認</p> <p>(2) 8対8（ハーフコート）</p>	<p>○グループ内でお互いにアドバイスができるように促す。</p> <p>○グループ戦術（コンビネーションプレー）の種類も含めグループの課題を確認しながら練習させる。</p> <p>○仲間のプレーを見てアドバイスするように声をかける。</p> <p>○パスかドリブルかの判断ができていないか確認しながら練習させる。</p> <p>○ボールを持っていないときにボールをもらえるように動いているかを確認しながら練習させる。</p> <p>○試合前や試合後の話し合いで、発言がするように声をかける。</p> <p>○積極的に仲間に声をかけ、協力してゲームを進められるようにさせる。</p> <p>○グループの作戦や個人の課題を意識しながらゲームができるようにさせる。</p> <p>☆【関・意・態】 ②④⑤</p> <p>☆【思・判】 ①②</p> <p>☆【技】 ②④</p> <p>☆【知・理】 ①④</p>
<p>まとめ</p> <p>第12時</p>	<p>14 単元のまとめと学習の反省をする。</p> <p>(1) 学習カードの整理し、学習の反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとにゲームを振り返り、学習カードに記入する。</li> <li>・個人やグループの課題と成果をまとめる。</li> </ul>	<p>○学習を振り返らせ、サッカーの特性を再確認させる。</p> <p>○今まで学習してきた技術や学び方の内容が今後どのように生かせるか考えさせる。</p> <p>○プレーの技能の名称やポイントを整理させ、学習ノートに記入させる。</p> <p>○サッカーの授業を通して高まる体力について学習カードに記入させる。</p> <p>☆【思・判】 ④</p>





第 2 時 ～ 第 13 時	<p>1 対 1</p> <p>②ボールポゼッションの練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 対 1 のボールポゼッション</li> <li>・ 4 対 2 のボールポゼッション</li> <li>・ 5 対 3 のボールポゼッション</li> <li>・ 3 対 3 + 2 フリーマン</li> </ul> <p>(4) グループ戦術（攻撃）の練習をする。</p> <p>①パス・トラップからシュート練習</p> <p>②2対1からのシュート練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 壁パス</li> <li>・ スイッチ</li> <li>・ オーバーラップ</li> </ul> <p>③3対2からのシュート練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3人目の動き</li> </ul> <p>(5) グループ戦術（守備）の練習をする。</p> <p>①チャレンジ&amp;カバー</p> <p>9 グループごとで練習を行う。</p> <p>(1) 集団的技能の学習</p> <p>①パス・トラップからシュート練習</p> <p>②2対1からのシュート練習</p> <p>④3対2からのシュート練習</p> <p>10 クロッキーゲーム（4対4又は5対5）を行う。</p> <p>【資料6参照】</p> <p>(1) 戦術の工夫</p> <p>(2) ルールや審判法の確認</p>	<p>○グループ戦術（攻撃）の種類も含めグループの課題を確認しながら練習させる。</p> <p>○パスかドリブルかの判断ができていないか確認しながら練習させる。</p> <p>○ボールを持っていないときにボールをもらえるように動いているか確認しながら練習させる。</p> <p>○チャレンジ&amp;カバーの仕方ができているか確認しながら練習させる。</p> <p>○パスかドリブルかの判断ができていないか確認しながら練習させる。</p> <p>○仲間へアドバイスをするように声をかける。</p> <p>○教え合う際のポイントを考えさせる。</p> <p>○ボールを持っていないときにボールをもらえるように動いているか確認しながら練習をさせる。</p> <p>○自分の役割分担ができていないか確認するよう指示する。</p> <p>○積極的に仲間に声をかけ、協力してゲームを進められるようにさせる。</p> <p>○グループの作戦や個人の課題を意識してゲームができるようにさせる。</p> <p>☆【関・意・態】 ②③</p> <p>☆【思・判】 ②④</p> <p>☆【技】 ①②</p> <p>☆【知・理】 ③</p>
な か	<p>ねらい② チームで内で練習方法を工夫して、集団的技能を身に付けることができる</p>	<p>○グループ内でお互いにアドバイスし合いながら活動できるよう促す。</p> <p>○グループの作戦や個人の課題を意識してゲームができるようにさせる。</p> <p>○仲間へのアドバイスをするように声をかける。</p> <p>○練習や試合の時に体調や安全に気を付けながら活動するように声をかける。</p> <p>○今まで行った個人技能や集団技能の練習方法をもとに、自己やグループの課題を明確にして、課題解決に向けた動きができていないか確認しながら試合を行わせる。</p> <p>○積極的に仲間に声をかけ、協力してゲームを進められるように助言する。</p> <p>○本時を振り返り、次のゲームにつながるような感想を述べたり、仲間に積極的に働きかけるなど、自ら進んで学習に取り組ませる。</p> <p>○試合後の挨拶をきちんとできるようにさせる。</p>
第 14 時 ～ 第 19 時	<p>11 リーグ戦を行う 8対8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ハーフコートで2カ所同時展開で行う。</li> <li>・ 4チームのリーグ戦を2回行う。</li> <li>・ 審判は相互審判で行う。</li> <li>・ 試合後毎時間、グループごとでの反省を行う。</li> </ul>	<p>○グループ内でお互いにアドバイスし合いながら活動できるよう促す。</p> <p>○グループの作戦や個人の課題を意識してゲームができるようにさせる。</p> <p>○仲間へのアドバイスをするように声をかける。</p> <p>○練習や試合の時に体調や安全に気を付けながら活動するように声をかける。</p> <p>○今まで行った個人技能や集団技能の練習方法をもとに、自己やグループの課題を明確にして、課題解決に向けた動きができていないか確認しながら試合を行わせる。</p> <p>○積極的に仲間に声をかけ、協力してゲームを進められるように助言する。</p> <p>○本時を振り返り、次のゲームにつながるような感想を述べたり、仲間に積極的に働きかけるなど、自ら進んで学習に取り組ませる。</p> <p>○試合後の挨拶をきちんとできるようにさせる。</p>

			☆【関・意・態】 ④⑤⑥ ☆【思・判】 ①③ ☆【技】 ③④ ☆【知・理】 ①
ま と め	第 20 時	12 単元のまとめと学習の反省をする。 (1) 学習カードの整理し、学習の反省をする。 ・グループごとにゲームを振り返り、学習カードに記入する。 ・個人やグループの課題と成果をまとめる。	○学習を振り返らせ、サッカーの特性を再確認できるようにさせる。 ○今まで学習してきた技術や学び方の内容が今後どのように活かせるか考えさせる。 ○サッカーの授業を通して高まる体力について学習カードに記入させる。  ☆【思・判】 ⑤ ☆【知・理】 ④